

JPIC NEWSLETTER

通巻 219 号

2021 年 2 月 9 日

JPIC ONLINE 2021年も好発進

昨年6月からスタートしたオンラインのプログラム「JPIC ONLINE」はこれまでの経験を活かしてより魅力的な内容をお届けしていきます。1月は子ども部3回、大人部2回の計5つのプログラムを開催いたしました。

1月16日（土）はオンラインイベントでも随一の人気を誇る定期プログラム・JPIC絵本アワー「こんにちは、絵本たち！」（ガイド役：安富ゆかりさん・JPIC読書アドバイザー）を実施。330名を超える参加者に「和」をテーマにおすすめの絵本や編集者による制作エピソードなどを紹介しました。次回は2月13日（土）、テーマは「こどもとおとな」です。

23日（土）は午前には『この本読んで！』勉強会「絵本から読みものへ」を開催。児玉ひろ美さん（JPIC読書アドバイザー・公立図書館司書）と中村千秋さん（元学校図書館司書）に、絵本から読みものへの移行についてと、子どもへの本の手渡し方についてお話いただきました。午後は、永江朗さんの連続講座「これからの本・読書・出版界」の第4回「出版社をはじめ」(ゲスト：藤村興晴さん・忘羊社代表)を東京と福岡を繋いで対談をお届けしました。次回は2月27日（土）、「書店をはじめ」をテーマに、堀部篤史さん（誠光社店主）にお話しを伺います。

30日（土）も午前・午後と2つのイベントを開催。午前はフレーベル館協力の下、児童文学作家・くすのきしげのりさんの講演会を配信しました。



作品の思いを語るくすのきさん（協力：フレーベル館）

「一人ひとりがみんなたいせつ」を基調に、自身の教師・作家としての経験や「ウトピアおうちく」シリーズに託した願いについて語っていただきました。午後は、詩人・翻訳家のディエゴ・マルティーナさんの新刊『誤読のイタリア』（光文社新書）の刊行記念トークイベント「文化への眼差し」を光文文化財団と共催。日本とイタリアの文化の違いや異文化に触れることの豊かさなどをテーマに、ユーモア溢れる楽しい時間となりました。

2月4日（木）からは荻窪『6次元』主宰・ナカムラクニオさんの連続講座がスタートしました。1月に刊行されたばかりの『洋画家の美術史』（光文社新書）を軸に、日本人の洋画家に対する新しい見方を解説していただきました。ナカムラさんの穏やかな語りとお物の作品を交えた明快な説明に、参加者からも非常に好評を得ました。第2回は2月18日（木）に開講します。



実物を広げ洋画家を語るナカムラさん
(共催：一般財団法人光文文化財団)

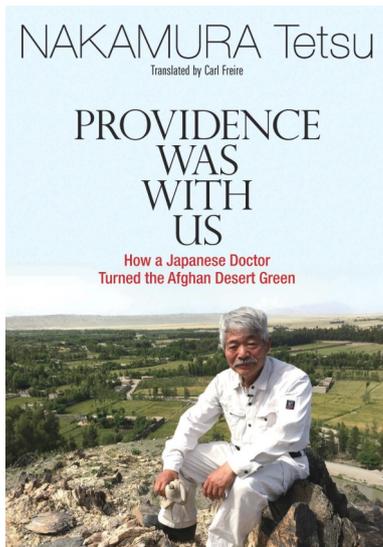
開催日時	今後のプログラム予定
2月13日(土) 11:00～	JPIC絵本アワー 『こんにちは！絵本たち！』（無料）
2月18日(木) 19:00～	ナカムラクニオさん連続講座「洋画家の美術史」 第2回「成熟する『和製洋画』革命」
2月20日(土) 10:30～	「この本読んで！」勉強会 「すべての子どもたちに読書の喜びを」
2月20日(土) 14:00～	高遠弘美さん連続講座「『失われた時を求めて』で挫折しないために」第1回「『スワンの家のほうへ』からすべてが始まる」
2月27日(土) 14:00～	永江朗さん連続講座「これからの本・読書・出版界」第5回「書店をはじめ」 ゲスト堀部篤史さん（誠光社店主）
3月4日(木) 19:00～	ナカムラクニオさん連続講座「洋画家の美術史」 第3回「個性が爆発した『昭和モダン』」

（詳細は別紙ご参照ください）

英文版『天、共に在り』(中村哲 著) JAPAN LIBRARY から刊行

JPICでは、JAPAN LIBRARYシリーズの一環として、故・中村哲医師の自伝『天、共に在り』英文版 *Providence Was with Us* を一周忌にあたる2020年12月4日に刊行いたしました。

パキスタンやアフガニスタンで現地の人々の命を救うために、医師としての医療活動だけでなく、食糧難や紛争など根本にある問題を解決したいと井戸掘削や灌漑水路建設にも尽力された中村氏。唯一の自伝である『天、共に在り』が、ご自身の書籍として初めて英訳されるにあたり、「アフガニスタン干ばつの問題が少しでも多くの人に伝わってほしい」と生前話されていました。中村氏の献身的な人道支援活動が、同書を通じて海外の方々へも広く知られることを願っています。国内外の一般書店、オンラインストアでも販売しています。

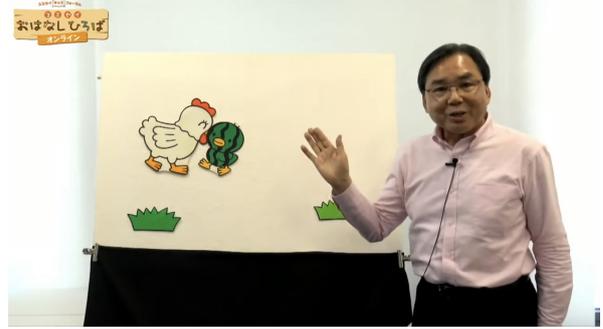


(原版元：NHK出版／
978-4-86658-147-7／
上製本A5判／2,700円＋税)

スミセイおはなしひろばオンライン講座 第一弾が盛況裏に終了

「スミセイおはなしひろば」(主催/公益財団法人 住友生命健康財団 協力/JPIC) は今年度コロナ禍に対応し、「スミセイおはなしひろばオンライン」として、全国の幼稚園、保育園の先生を対象にオンライン講座を2回開催します。

年度を通した大きなテーマは「子どもがよるこぶ読みきかせ術」。



パネルシアターを使って実演される阿部さん

1月31日(日)には「保育を楽しむおはなし会」(講師 阿部 恵さん 道灌山学園保育福祉専門学校保育部長)と「大型絵本をつかったおはなし会の実演」(講師 深津加代子さん JPIC読書アドバイザー)の二部構成、2時間の講義をおこないました。

保育関係者以外に読みきかせボランティア、絵本に興味がある方などから事前の申し込みが多数あり、当日の視聴数は400件を超え、開催後1週間のアーカイブ配信は1700回を超える視聴を得ました。

2月28日(日)には第二弾として「絵本から広がる子どもの遊び」(講師 柴田愛子さん 保育者 りんごの木代表)と「大型絵本をつかったおはなし会の実演」(講師 本間康予さん JPIC読書アドバイザー)を開催します。

第二弾は2月21日(日)まで視聴の申し込みを受け付けております。第一弾と同様に開催後の見逃し配信もあります。ぜひ、たくさんの視聴をお待ちしております。

詳細・お申込は下記URLよりご確認いただけます。

http://pr2.work/0/sumisei_online

講習会などのリアル開催について

このたびの新型コロナウイルス感染拡大に伴い、年明けに緊急事態宣言が発令され、また2月2日に延長されることが決定しました。これを受け、開催を予定していた広島市・名古屋市・横浜市・京都市での読みきかせサポーター講習会や実践講座、ファミリーコンサートを中止いたしました。開催可否に関しては、参加者や講師の方々の安全を一番に考え、今後も慎重に判断してまいります。

NEWSについてのお問合せや詳細資料ご希望の方は、事務局までお申し付け下さい。
JPIC HPアドレス：<https://www.jpic.or.jp>
賛助会員様のイベント情報を発信します！
文責：中泉 淳(nakaizumi@jpig.or.jp)